



前庭より見た管理棟

# 市立銚子高校 同窓会だより

銚子市立銚子高等学校

同窓会報

第2号

発行  
 銚子市野尻町1600  
 TEL 0479 332580  
 市立銚子高校同窓会  
 発行責任者 信田臣一  
 編集長 田杭和彦  
 印刷  
 三友舎印刷

## 新校舎は統合の

## シンボル

—105年を再認識—

同窓会会長 信田臣一



盛夏の候、会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。すでに市立銚子高等学校（お山）と市立西高等学校（西高）が統合され、今年新入生321名を迎え4月7日には2回目の入学式が無事執り行われました。昨年の統合以来、野尻が丘に位置する母校で、全教職員と生徒諸君が互いに一体となって学んでいく姿に接すると改めて喜びに耐えません。

両校の同窓会も統合され、当会が母校の更なる発展を側面から支援するということは勿論のこと、会員の皆様にとりましてこれまで以上に『親睦の場』となることが第一と常々願ってやみません。

両校の歴史を振り返れば、西高と言われる市立高校の歴史は32年とお山と言われる市立高校が72年、そして新高校での1年を合わせますと105年になり、卒業生数は3万995名になります。生徒数ばかりではなく、両校合わせて1世紀を超える歴史をもつ市立高等学校は県内でも自信を持って誇れる有名校であります。

統合は時代の趨勢とはいえ、両校の創学の精神を今日まで継承させつつ母校は今、市民の期待に応えるべく革新的な新しい学び舎としての責務を負い2年目を歩み出しました。市勢も時代と共に変転します。昨年のリーマン・ショックによる日本経済の激震によるその急変下での厳しい財政状況にもかかわらず、来年の夏、あらためて春日台に新校舎竣工予定に至ったことは、同窓生の一人としても限りない喜びと胸に迫る思いがあります。

新校舎建設により統合された両校の結束はさらに統一され、また、母校の発展もより着実に強固なものになるにちがいありません。現在、日本



新校舎イメージ

の後期中等教育は成人を迎える以前の若々しい3年間であり、人生のうちで誠に貴重な時代です。感受性豊かなこの青春時代の3年間に於ける教育は、生徒諸君に強い影響力を与えます。

母校の新校舎建設を目の前にし、単に新しい高等学校ということだけではなく、内実ともに諸設備を充実させるため、後援会と共に当会は会員の皆様からのお力添えとなるご寄付を8月より募ります。是非母校の発展の一助となって頂けるようご支援を切に願ひ申し上げます。

野尻台も春日台も共に丘にそびえる校舎がシンボルの共通した大地であり、皆様からお力添え頂いた新校舎は、母校の新たなシンボルとなり、まさに校訓「和」の結晶となることでしょう。

# 母校は今



第二代校長 加瀬 正彦

## 「和」の運営で、地域のリーダー育成を目指す

今春の人事異動で、銚子商業高等学校より赴任しました。これまでの経験を生かして、市立銚子高等学校の発展のため、微力ながら全力を尽くす覚悟です。

同窓会会員の皆様には、日ごろから本校の教育活動にご理解ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本校は昨年度、旧市立銚子高等学校と旧市立銚子西高等学校の統合により、新生の市立銚子高等学校として誕生しました。これまで、旧市立の2校は、地域に生まれ、愛されてきました。そして、生徒はその期待を裏切ることなく、勉強や部活動等に目覚ましい成果をあげ、多くの卒業生が多方面で活躍しています。生徒が、このような歴史と伝統を踏まえた新生の市立銚子高

等学校の生徒として、自信と誇りを持って力一杯頑張っていけるような体制づくりに努力していきたいと思えます。

本校は、統合を契機に、新生市立銚子高校の教育の充実を図るため、単位制の導入、学科改編（理数科設置等）、土曜公開授業、千葉科学大学との高大連携等、様々な取り組みを実施してきました。今年度からは、45分7限授業を導入するとともに、従来からの習熟度別少人数授業の充実を図っています。

新校舎の建設は、野球場も含めて、来年度の7月末の完成に向けて、春日台の地で開始されました。来年9月からの新校舎での学校生活の開始に向けて、移転計画を策定中です。また、春台会館（合宿所兼同窓会館）の改修工事に

つきましては、後援会を核とした「校舎整備募金実行委員会」が設立され、8月からの募金活動に向けて準備が進められています。会員の皆様の更なるご協力がいただければ、幸いです。

統合過程という厳しい環境のもとではあります。昨年度は、国立現役合格者56名、私立大学合格者延べ人数655名、公務員試験合格者13名と大きな成果をあげることができました。また看護科・専攻科においても、国家試験に36名が合格し、全員が県内外の病院に就職することができました。

平成21年度の学校運営の方針は、以下の三点です。①校訓と伝統に基づき、特色ある教育活動を展開し、生徒・保護者・卒業生・地域社会から信頼される、開かれた魅力ある学校づくりを目指す。②教職員と生徒の相互の信頼関係のもと、組織的計画的な教育活動を展開し、生徒の自己実現を支援する教育活動を展開する。③生徒が存在感・充実感をもって、意欲的な学校生活を送るとともに、市立銚子高校の生徒としての自覚と誇りがもてるよう指導する。④教職員が、教育活動を通じて課題意識・参画意識・協同意

### 新校舎整備募金実行委員会

平成21年2月20日、後援会、同窓会、後援会保護者部会の各役員および本校の職員が集まり、春台会館（同窓会館・合宿等の施設）の整備改修のため、新校舎整備募金実行委員会が発足しました。委員長の澤田武男後援会長をはじめ各団体の代表者を役員とする協同体制が組まれました。第2回の実行委員会は5月29日に開催され、趣意書の確定とともに募金についての具体的取り組みを話し合いました。

この春台会館は、同窓会館とも呼ばれ、授業での特別教室、講習や自習場所、部活動の合宿施設、また、同窓生の会合や、資料の保管場所などとしても利用され、より充実した教育が実践されるためには欠かせない施設です。

不況下での募金活動となりますが、皆様の御支援、御協力を心よりお願い申し上げます。

識を育み、専門性を高め、倫理観・使命感に基づく教育活動を展開する。

以上の方針を踏まえ、「文武両道の全人教育を通して地域のリーダーを育成する」という本校の教育目標を達成するため、①自発的学習態度（学習意欲）の涵養による学力の向上、②基本的な生活習慣の確立と人間関係能力の向上、③生徒の能力・適性・興味に応じた進路の実現、この三点を重点目標に定め、本校の校訓「和」に象徴されるような学校運営を、教職員と協力しながら実践していきたいと思えます。

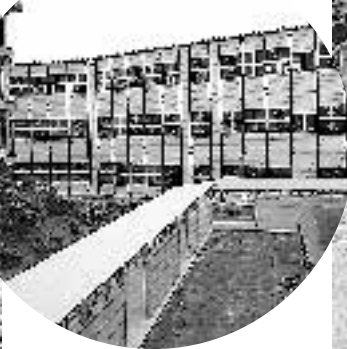


春日台の新校舎建設予定地で4月27日安全祈願祭が行われた



現在の工事状況（銚子市教育委員会のホームページより）





写真

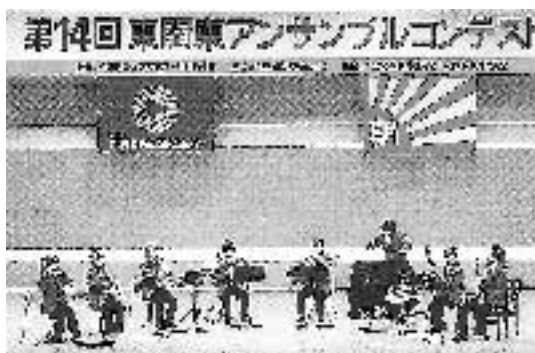
上右・中／1年生には、入学早々の4月14日、15日潮来で、勉強合宿を実施した

上左／4月23日、本校体育館で看護科専攻科第30回戴帽式が行われた

下右／5月25日、26日に行われたクラス対抗の球技大会より

下中／昨年より使用しているプレハブ校舎の東棟

下右／6月13日の公開授業・学校説明会。この日は市内中学3年生が対象



吹奏楽部  
吹奏楽部は、1月24日、茨城県結城市で行われた東関東アンサンブルコンテストに木管八重奏で出場。惜しくも銀賞でした。曲はM・プレトリウス作曲／高橋典秀編曲「テレシコーレ舞曲集」

部活動・最近の成績

**学校推薦 15名**

銚子市内 ヤマサ醤油(株)1  
千葉近郊 (株)カネボウ化粧品  
関越地区本部1 / (株)フジクラ  
佐倉事業所1 / ちばみどり農業協同組合1 / コスモ企業(株)1 / 朋和産業(株)干潟工場1 / (株)デイリーヤマザキ1

就職

**主な大学** (合格者数は延べ数です)

(国公立) 一橋大、東京外語大、千葉大、埼玉大、横浜市大、茨城大

(私立) 慶応大、早稲田大、上智大、国際基督教大、明治大、法政大、国際医療福祉大、千葉工大、千葉科学大、国士舘大、駒澤大、芝浦工大、専修大、大東文化大、玉川大、東海大、東邦大、東洋大、日本大、東京都市大、神奈川大

平成20年度入試合格状況

種別	現役合格	進学者数
国公立大学	56	49
私立大学	655	264
準大学	1	1
国公立短大	3	1
私立短大	35	25
専門学校	49	45

進学

今年の進路状況



校門脇に掲げられた横断幕

茨城県 鹿島サンケン(株)1 / 東京電力(株)茨城支店1 / 住友金属工業(株)総合技術研究所1 / (株)三菱化学安全科学研究所1 / (株)クラレ鹿島事業所1 / 住友金属工業(株)鋼板建材カンパニー鹿島製鉄所1

東京 (株)ビックカメラ1 / (株)ヴェント・インターナショナル1

自営 2名

公務員 7名

印旛村立宗像小学校1 / 香取市立八都第二小学校(旧山田町)1 / 税務学校(船橋)1 / 警察学校(東京)1 / 香取市立学校事務1 / 消防学校(東京)1 / 茨城町立長岡第二小学校1





# 夢授業 ~ようこそ先輩~

(2008年11月13日 職業人講話)

2007年は、旧お山の70周年記念事業の一環として行われた夢授業。2008年は、少し規模を小さくして、12名の卒業生が、母校の教壇に立ち、それぞれの専門を熱く語った。



**安藤 徳司** 昭和41年山卒  
元 ミクニヤ経営戦略研究所  
ビジネスの素を見つけて、それを事業化すること、事業を経営することの違い。



**徳元 伸行** 昭和49年山卒  
鹿島労災病院副院長・外科医  
経験を題材に、職業としての外科医のやりがいについて。



**深見(古川)希代子** 昭和49年山卒  
東京薬科大学生命科学部教授  
生命科学のおもしろさ。女性が働き続けるための条件、コソも考えながら話したい。



**山本(岡野)達雄** 昭和49年山卒  
千葉銀行銚子支店長  
経済の血液であるお金を取り扱う銀行、その地方銀行の業務を通して、経験したことを分かりやすく説明する。



**改田(石毛)明子** 昭和53年山卒  
二松学舎大学講師・心理学者  
カウンセラーの仕事について、話を聴くことの難しさや必要な態度について話します。



**佐野 淳一** 昭和54年西卒  
桑沢デザイン研究所専門学校(企画広報センター)講師  
デザインの役割と意義、仕事のやりがい、厳しさ、適性などが分かりやすく説明。



**越川(増田)裕美** 昭和54年山卒  
銚子市立海上小学校教師  
教師の魅力、やりがい。小学校での授業を展開します。



**五十嵐(高根)礼子** 昭和56年西卒  
国保旭中央病院看護師長  
看護師になるためにどうする、看護師の仕事、よかった事、つらかった事。



**越智まりこ** 昭和58年山卒  
ソプラノ歌手  
オペラとはどのようなものか。これまでの音楽と私の出会いや関わりをお話します。



**福森 明美** 昭和59年西卒  
国保旭中央病院看護師長  
働いてきた感動、衝撃的事実、また、看護師の役割。そして、これからの医療従事者に期待すること。



**高安 重一** 昭和60年山卒  
(アーキテクチャラボ)建築士・東京理科大学講師  
建築をデザインすることは？どのように社会と関わっていくのか？実例をもとに話します。



**滑川 和男** 昭和63年山卒  
NHKアナウンサー  
NHKアナウンサーの仕事の概略と高校生の今、何をすべきかお話しします。

## 会費の納入をお願いします!! 年会費1,000円

振込先 郵便局 口座名 銚子市立銚子高等学校同窓会 口座番号00100-2-189041

一年は早いものです。つい忘れがちなので是非この機会に終身会費をお願いします。(10,000円)

終身会費納入者 (平成20年9月より平成21年4月まで納入分) (卒業年順・敬称略)

## 終身会費 納入者一覧

旧 お 山			旧 西 高					
昭和22年卒 高橋 昭二 昭和26年卒 野口 邦久 昭和28年卒 関 道男 昭和34年卒 青柳 貞良 藤下 進 田中 照子 昭和35年卒 角田 征士郎 昭和38年卒 横浜 英夫 (石田)塙 英穂 佐藤 幸男 昭和39年卒 岡野 俊昭 昭和40年卒 (芝田)阿部 恒子 (高津)高橋 光子 飯泉 鉄夫 昭和41年卒 日光 正春 山本 浩一 昭和42年卒 宮内 寛	池口 哲夫 荒野 実 昭和47年卒 宮内 収 昭和45年卒 熊野 芳行 昭和46年卒 佐藤 正博 昭和49年卒 (和泉)伊藤 真理子 (佐藤)西川 美智子 酒井 邦造 昭和47年卒 土佐 茂之 昭和48年卒 (宮原)山本 正好 昭和49年卒 齋藤 伸之 昭和50年卒 (宮内)藤代 禎子 昭和51年卒 山本 明美 松崎 継雄 遠藤 和弘 昭和52年卒 (國中)宮下 節子 昭和53年卒 佐野 圭美 昭和54年卒	桜井 浩幸 昭和58年卒 田中 知行 (大山)水野 滋章 星野 孝雄 昭和59年卒 渡辺 幸代 笹本 和也 昭和60年卒 加藤 久美子 昭和61年卒 (関)山口とみ子 昭和62年卒 (浅木)石見 千賀子 平成元年卒 高橋 稔 平成3年卒 (牛尾)松川 典子 齋藤 禎 平成4年卒 西坂 高志 平成5年卒 石橋 崇士 平成11年卒 小竹 森一憲 木本 博 才賀 尊生	能登山 智 長谷 匡史 昭和12年卒 石橋 えり子 末松 孝之 平成13年卒 中根 美和子 平成14年卒 山本 理子 長谷川 絵梨 脇山 昇悟 宮内 雷太 平成17年卒 加瀬 友佳 小泉 佳保里 平成18年卒 竹内 理恵 長谷 あゆみ 木内 淳平 平成19年卒 岡田 雅史 篠原 暁彦 山崎 美保 小泉 達郎	昭和54年卒 新井 宣義 昭和55年卒 宮内 眞徳 (宮内)神崎 幸子 昭和56年卒 (青柳)重松 悦子 木村 弘志 新川 雅仁 花香 亨則 (林)関根 和美 高野 幸夫 正井 英樹 (高根)五十嵐 礼子 (塚本)小倉 恵美子 昭和57年卒 山田 利幸 伊藤 正信 篠本 滋春 (加瀬)安藤 裕子 鎌形 清美 (下谷)宮川 容子 昭和58年卒 柴山 浩 佐藤 章弘 安藤 則彦 尾関 輝彦	平野 肇 土屋 美起 昭和59年卒 伊藤 信行 (飯嶋)鈴木 陽子 (鶴岡)椎名 志乃 (森川)榊原 美子 昭和60年卒 阿尾 希世美 (遠藤)佐藤 久恵 (林)越川 明子 (師岡)大木 由貴子 椎名 久乃 田中 昭浩 田中 和茂 昭和61年卒 岩井 幾子 (高根)佐久間 幸枝 大谷 友子 磯部 明弘 昭和62年卒 佐藤 真代 林崎 淳比古 平山 久一 岩井 時子 昭和63年卒 (佐久間)崎山 恵美子	人見 玲子 平成元年卒 (伊藤)渡辺 康秀 網中 一史 (山口)中島 裕子 (大木)木内 三男 (清水)齋藤 正子 平成2年卒 (榎田)河津 正恵 若海 幸江 木内 幸子 平成3年卒 中川 英樹 吉田 みどり 田辺 大輔 平成8年卒 石毛 新一 名雪 光晴 鈴木 美紀 平成9年卒 (高野)角田 美貴 平成10年卒 掛 崇純 寛 平成11年卒 椿 美智子 掛 崇昌 弘 赤妻 和樹	向後 幸子 岩崎 正徳 伊藤 亮輔 平成12年卒 石毛 理恵 伊東 紀子 伊藤 絵子 (B)酒井 純美 平成13年卒 柴田 司 齋藤 正長 平成14年卒 坂井 麻利子 櫻谷 修平 内田 千恵子 平成15年卒 川村 恵 向後 英樹 向後 真希子 平成16年卒 安藤 貴志 佐野 恭子 中西 麻衣子 渡邊 敬太 加瀬 貴博 加藤 正勝 渡邊 建則	平成17年卒 下山 大介 伊藤 亮輔 平成18年卒 櫻谷 耕太郎 信太 美帆 溝川 圭佑 野崎 久史 渡邊 千紘 糸川 秀一 久野 暢平 高橋 秀明 栗谷 好美 平成19年卒 鈴木 彩乃 齊藤 竜志 向後 貴晃 伊藤 涼太 大上 智絵 笠上 真矢 佐藤 智之 中西 香爾 平成20年卒 高山 学 岡野 博成 佐野 昌史

校舎 — 昭和21年〜26年

雨風を凌げなかつた終戦後

成毛 文之 (昭和27年山卒)



原稿依頼があつたとき、正直言つて今更出る幕ではないと思つた。しかし、指定されたテーマの中に「校舎の思い出」があつたので、今このことを書き残しておかないと永久に事実が残らないのではな

いかと考へ翻意した。私たちが入学したのは昭和21年、旧制中学最後で正式名称は「銚子市立銚子高等学校併設中学校」、中学で辞める一部の人を除き6年間学生生活を共にした。校舎は戦災で焼かれてなく、隣接していた旧航空学校の兵舎を利用した。兵舎といつても屋根は破れ、窓は殆どなく雨風を凌げず、床は抜けているところが多くまともな建物ではなかつた。従つて、入学式は旧航空機の格納庫で行い、机はないので絵を描くときに使う紐を首から掛ける面版を使い、雨のため期末試験が中止になつて



昭和26年の文化祭の様子 (70周年記念誌より)

喜んだり、試験のとき抜けた床に前もつてカンニング・ペーパーを落としておき、落としたものを拾う振りをしてそれを取り上げる事等も行われた。その後、新校舎はできたもののいわゆる掘立小屋で、その証拠に台風で倒壊してしまつた。床は粗末な板、壁は粗末な合成素材、天井は直接屋根板が見えるところもあり、今ではとても考えられないものであつた。ただ誇れるものが一つあつた。それは北側に面したトイレで、太平洋と坂東太郎を眼下に眺めながらの小便は快いものでその眺望は日本一だと

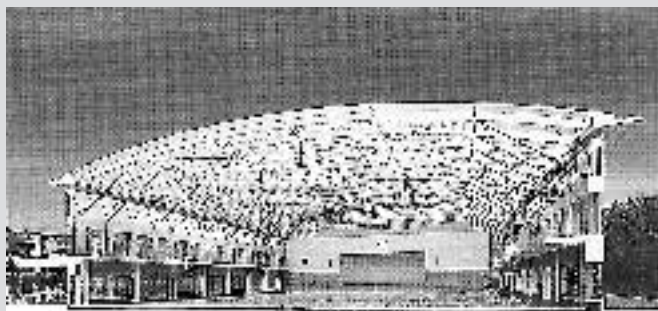
も言つていた。学校の統合問題がでたとき、偶々東京同窓会の会長をしていた関係から市の教育委員会の説明会で意見を述べる機会があつたので、同級生の進言もありあのような環境の良い立地はない一つの卑近な例としてこのトイレを取り上げた。また、全員が集まる大きな部屋がなく、旧校歌の発表会は教室をぶち抜き、また生徒会の総会も野外で行わざるを得なかつた。体育館はもちろんなないので、バスケットボールは野外でやつた。校舎ではないが、先生方のお住まいも質素なものであつた。数学の武田先生は敷地内に、西洋史の松尾先生は道路を一つ隔てた崖の下にあつた。いわばバラックであつた。このような学び舎で6年間過ごしたが、十分に青春を謳歌することが出来た。進学校のことに触れることは憚るが、2年先輩は現役で東京大学へ4名、一橋大学へは2名入つている。物理的な要素も大切だが、要は確固とした精神的な支柱があり、どれだけ目標に向かつて進む真剣さが在るかに係つて進むことをこの経験から学び取ることが出来た。

校舎 — 平成22年7月完成

検討を重ねたPFI方式 機能的な教室レイアウト、広い図書室、ランニングバルコニー付き体育館

早川 昌二 (教頭)

平成14年12月、市教育委員会では学校教育問題懇談会を設置し、この報告を受けて平成15年10月には「銚子市立高等学校再編方針」を公表し、翌年3月には再編方針の追補として、設置場所を「お山の場所」とし、決定理由や校舎建築のスケジュールを発表しました。その後、市の財政状況が一段と厳しさを増していく中、市教育委員会は平成17年9月からPFI方式の研究を始め、平成18年7月か



パース/ランニングバルコニー付き体育館

らPFI導入可能性調査を実施しました。ここでは各教室の利用状況等を細部にわたつて検討し、視聴覚教室を多目的教室としたり、家庭科の被服室と調理室を一体化させたり、理科の物・化・生・地の各講義室を一つにまとめたりと、事業費を削減するために多くの時間が費やされました。その結果、工業化学科の第一実習棟は看護科・専攻科棟として、また第二実習棟は、吹奏楽部の練習施設を兼ねた地域との交流の場として改修することとなりましたが、部活動の合宿などで使用されていた春台会館については、直接的に生徒の日常の授業とかかわる部分



校舎 — 昭和51年

何が起ころかわからない猿田校舎

新井宣義 (昭和54年西卒)



校舎の思い出という事ですが、やはり僕たちは、一回生ということもあり猿田校舎(旧猿田小学校)のことになるのでしようか、西高は新設の学校であり、まだ新しい校舎が完成するまで一年かかるために一年間猿田校舎で学校生活を送ることとなりました。

何もないオンボロ校舎での一年間の生活でしたが、とても楽しい学校生活を送れたと思っています。

まず新生活で、早速悩まされたのは、校庭のど真ん中にある椎の木です(現在は野尻校舎に移設)、このでかい木が校庭の大半に生い茂っていたので、春先に毛虫が大量発生して校庭中が毛虫だらけになるほどでした。

そんな春の悩みも過ぎ夏になった頃でしょうか、ビックリする出来事がありました。体育の授業をしていると、僕たちの横を大きな黒い物体

が横切りました。暑いので幻想かと思いましたが、それはなんと隣の農家から逃げ出した大きな牛でした。皆大騒ぎしたのは今でも忘れられません。

秋ごろになると、C組でどういうわけか馬乗りがはやり始め、休み時間に10人ぐらいで馬乗りをして遊ぶ事がブームになりました。

小学生のカワイイ馬乗りとは、わけが違って、体だけは、大人顔負けの男子がするわけですから、そのパワーたるや凄まじいもので、何日か馬乗りしていると、背もたれに壊れていた隣のD組につながる最短のワープトンネルが出来上がってしまった事もありました。



開校時の猿田校舎 (第1回卒業アルバムより)

それからこんな事もありました。ある日の朝登校してみると、D組の天井の板が何枚か下に落ちていて天井が抜けていた事もありました。天井は修理したかどうか記憶にありませんがとにかくビックリしたことを覚えています。クラブ活動は僕は卓球部に

が少ないことや、その建設のいきさつが旧市立銚子高校の甲子園出場の際の寄付の残金を基金として、合宿所兼同窓会館として建設されたものであることなどから、今回の新校舎整備事業に含めることは見送られました。

こうした検討の末、平成20年6月市議会において約59億9千万円のPFI事業契約締結が賛成多数で議決されました。

新校舎は、三年生は1階、二年生は2階、一年生は3階というようにフロアーごと

に一年から三年までの普通教室が南面に配置され、廊下を挟んだ北面には各年次の職員室が配置されています。さらには本校の教育活動の大きな特色の一つで

入りました。なぜなら西高で最初にできたクラブだからでした。放課後のクラブ活動はまず教室の机かたしから始まります。A組は剣道部が使用、B組は卓球男子、C組卓球女子がそれぞれ、机をかたづけ

てそれから練習するという毎日でした。

僕たち卓球部のクラブ活動はその後2年目の新校舎に移っても、練習は猿田校舎でしたので、野尻から猿田にマラソンして猿田校舎で練習と2年間、猿田校舎にお世話になりました。今思えば猿田校舎が

もある一クラス二分割の少人数習熟度別授業が機能的に展開できるよう、一・二年のフロアーには少人数教室が6室ずつ配置され、三年のフロアーには進路指導室や相談室、資料室が配置され、特別教室棟も使用する年次のフロアーに配置されるなど、機能を重視した設計となっています。また、体育館には設計の工夫により150mのランニングパルコニーが設置され、図書室の蔵書収容能力は4万冊となっています。

同窓会の皆様には、新校舎建設につきまして再編方針発表当時からさまざまな場面で御協力を賜りましたが、今後とも引き続き御理解と御支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

なく、すんなり綺麗な新校舎で何の不自由のない学校生活を送ってしまったら、あの何が起ころかわからない緊迫感ある生活、先生方と生徒で一丸となつて作り上げた学校生活も味わえなかつたし、とても貴重な体験をさせてもらったと猿田校舎には感謝しています。今も旧猿田校舎跡(現在公園)の前を通るとあの頃を思い出すのは高校生活がいかに充実していて、内容が濃かったからに違いないと確信している今日この頃です。

同期の桜

北から南から

あの人・この人 P.S.元気ですか？

このコーナーは、同窓生みなさんの近況報告や思い出、ご意見などをお寄せいただくページです。みなさんのまわりで活躍されている同窓会員の情報やみなさんの近況など気軽にお寄せください。

同窓会事務局（銚子市立銚子高等学校）

TEL 0479-33-2580 / FAX0479-33-2582

または、peke@choshinet.or.jp までお願いします。



難局で浮かぶ 銚子の風景 稲葉孝彦 (昭和38年山卒)

昭和38年3月銚子市立銚子高校を卒業し、46年も経ったことになりました。しかし、当時の思い出は鮮明に脳裏に残っています。あの「お山の学校」での3年間は、素晴らしい先生や友人に恵まれ、64年の私の人生の中で最も輝いていた一時期、青春時代だったと思っ

ています。通学は松岸駅から銚子駅までの1区間、車窓から春は一面に菜の花が見られ、また、水田が広がる田園風景でした。銚子駅からは歩いて春日台まで、適度な朝の運動でした。荒れていた中学校からの進学だったので、自由な校風は新鮮でした。五十嵐一郎校長先生のお言葉は、若い私たちの胸を打つものでした。また、担任いただいた先生方の教育に対する情熱を今でも感じています。いい学校に入れてもらったとの思いでした。先生方の熱意もあり、私は別でしたが学力もスポーツ等も相当レベルは高かったのではないのでしょうか。

学校からの景色も素晴らしかった。眼下に銚子の町が一望され、正面に坂東太郎の異名を持つ利根川が滔々と流れ、それをまたぐ銚子大橋は全長1kmを超え、茨城県の波崎をつなぎます。その先には鹿島灘が、そして、遠くに筑波山も望めました。男性用トイレはこの風景に向かって用を足すのでした。

昭和48年、親戚も友人もいないが、学生時代から好きだった東京小金井市に移り住みました。昭和60年、心に期すものがあり市議選に挑戦。市議4期目の半ばで市長に転身し、現在3期目にあります。(2期目の途中で一旦辞職し再選挙したため市長選は4回)選挙公報等経歴には必ず「市立銚子高校卒業」と書き込みました。選挙戦などで「稲葉さんはお山なんだね」と声が掛れば元気が出るものです。

現在、地方分権が進む中でこの自治体も課題を抱えています。小金井市も例外ではありません。難局に直面したとき頭に浮かぶのは銚子の風景や思い出です。それが私に元気付けてくれます。故郷銚子に感謝です。

6月に所用で銚子を訪れた際、母校を訪ねてみました。昔の校舎はすでに無く、新しい校舎の建設に入っていました。ここに再び若者たちが集うと感慨無量でした。新生・市立銚子高校、そして故郷銚子市の限らない発展を心から願うものです。(小金井市長)



昇降口の思い出 伊東均 (昭和56年西卒)

私は、銚子西高で学んだ3年間を誇りに思っています。昭和53年に第3回生として入学し、体育館が未だ完成しておらず、入学式は青少年文化会館で行いました。入学式では1回生、2回生に囲まれ、厳粛のなか盛大に行われた事を記憶しております。しかし校歌はまだありませんでしたので、入学して数日後に、改めて校歌発表会で、同じく青少年文化会館で、作詞をした沼尻先生に解説をして頂き、そして初めての校歌を入学間もない一年生、先輩の二、三年生の全校生徒で斉唱し高校生になったんだ、銚子西高生なんだ、また銚子西高の校歌を初めて歌ったのは自分たちなんだと、子供なりに優越感というか、そんな気持ちになったのを覚えています。

野球部に所属していた私は、ユニホーム、グラブ、弁当、食分と教科書をスポーツバッグ満杯にして通学していました。お山の監督から西高に赴任して2年目の矢部先生、成東高校の監督であった松戸先生、成東で松戸先生の教え子で佐倉西高の監督であった米沢先生の3人に指導を受け、二年生の秋に西高野球部で初めて勝利した後の校歌を歌う事が出来ました。延長戦でナイターという事もあったせいか、校歌を歌い終わった時には自分を含め何人もが泣いておりました。勝利直後のベンチで、矢部先生と米沢先生が握手をして、勝利を喜んでいく姿は今でも胸を閉じると浮かんできます。

西高の校舎の思い出と言えば、畳を敷いて合宿をした教室、又その時マネージャーが作ってくれた朝食を食べた調理室、授業中とても寝心地がよかった視聴覚室、いろいろ思い出されます。野球グラウンド裏の坂を下った所に出ている湧き水は本当においしかったなあ。



ると、その昇降口で応援バスの払い戻し手続きをする生徒でいっぱいでした。自分はそのから逃げるように、部室へ向かい誰も居なくなつた事を確認して上履きに履き替え登校しました。今でもたまに母校に行き昇降口の前を通ると必ずその事を思い出します。なんの成績も残せず終わった野球だけの三年間だったのかも知れませんが、私は銚子西高を卒業した事に誇りを持っています。

現在私はその誇りを胸に、矢部先生が生前日本高校野球連盟より受賞した、イヤ・オブ・ザ・コーチ賞を記念して開催し今年で6回目になる少年野球大会の実行委員長を務めています。矢部先生から教えて頂いた事、西高で学んだ事をこの地域の子供たちに伝えて行ければと思つています。

お山と統合になり、西高野球部OB会々長だった私が今現在は市立銚子OB会副会長としてお手伝いしています。とても違和感はありませんが、西高OBの誇りを胸に秘め、精一杯お手伝いさせて頂き、自分の心の中で何の違和感なく市立銚子が母校だと思える日が来る事を願っています。



### 懐かしい看護研究発表

福森 明美  
(昭和59年西卒)



先日の同窓会で、久しぶりにあつた同級生に「高校時代と変わらないね」と言われ、喜んでいいのか複雑な思いでした。当時と変わらずおしゃれな子や高校時代の面影の無いくらいに変化した子など25年の歳月を感じました。懐かしく高校時代の思い出を語り始めると、気分はその当時に戻りお互い愛称で呼び合い、ひと時の楽しい時間を過ごせました。当時の担任より人生の先輩として、また看護師の先輩として多くの励ましの言葉をいただきました。

今でも、自分が看護研究を取り組む時に思い出す出来事があります。看護研究発表会にて「扁平足について」グループ発表を行い、大爆笑の評価を受けました。当時、扁平足に悩んでいた？M子は自分の足は他人と違うという安易な発想から生まれた研究計画です。毎日、運動部などに所属する他のクラスメートに協力を

を求め、足裏に絵の具を塗つては足型とりと計測の繰り返し。看護研究はこれが初めての体験でまとめるにも苦労の連続。研究中は担当教員の熱心な指導を受け、研究結果と考察・結論まで導きだせ完成しました。担当教員も知識の無い学生に対して苦労したと思います。いまここで改めて感謝します。苦労した研究成果なのに、今ではどこにしまったのか記憶の片隅にもありません。もし保管している方がいれば内容を確認したいと思えます。お手元をお持ちの方はご連絡下さい。

いま思えば、高校時代の3年間で泣いて辛いと感じたのは臨地実習のレポート作成と実習指導者の対応ぐらいでした。どこの実習場所にはきつい指導者がいると情報交換しドキドキしながら実習時間を過ごす。緊張により何度も申し送り中に倒れそうになりました。今の自分には想像できないくらい繊細だったのでしょ。

逆に今は、学生を受け入れる立場になりました。学生時代の体験を教訓にして、臨地実習中は学生の緊張感を取り除き、看護の喜びを伝えるよう努力しています。自分の看護観を先輩たちに繋げ、リタエアする日まで看護師を続けられたら本当にうれしいです。昭和59年卒の皆さん、年代的には体力もある時期で無理

もしがちです。自分の体と心のバランスを保ちながらのんびりと行きましようよ。あせらず、コツコツと。  
(国保総合病院旭中央病院 外科病棟看護師長)

### 歌手を目指して飛び出したが、波乱万丈、そして感謝

千葉 (常世田) 祐美代  
(平成元年山卒)



るし、だからこそ「おやま」に感謝している。卒業後の私はすぐに流転していた。18から10年間の私を知ってる友人は少なく、私自身、おやまの友人達からは離れて暮らしていた。いつしか歌を追いかけることを辞めた私が、もがいた挙句に最初に到着した場所は東京の六本木、24歳。高級クラブを出店した。日々20〜30人のホステスさんや黒服を使い、毎日がお金と人の戦い。

今年で39歳、早いものでおやまを卒業してもう21年も経つ。在校中は追試ばかり受けていたし歌手になりたいと言って卒業したので進学もしなかったし、卒業生として原稿を書くにふさわしい人間かというところまで「NO」な私。しかしそんな不適合者の私がない、この記事を引き受けたかと言うと、「おやま」に感謝しているからだ。

おやまが私に残してくれたものは、人生の宝。おやま時代の「思い出」も確かに宝ではあるが、おやま時代の同級生や先輩、そして、その仲間達と過ごした時間から影響を受けた思想や身についた世渡り、すべてを宝だと思ってい

正直いうと私は下戸だ。そして、一応真面目な元おやまの生徒だったわけだから、さほど男性の扱いもうまくはない。そんな私が、この六本木に開店させた店は座るだけで2〜3万もするクラブだ。自慢できる職歴ではまったくないが(むしろ隠して生きていたが)私は、この土地でもおやまを卒業した事を今更なが

ら感謝していた。当時のダイクな暮らしの中では、ほとんど交流を持つことは無くなっていた先輩や友人達だが、「真面目に向き合う」「真面目に考える」そんな、考え方や影響を私の人生に与えてくれていたお陰で、私は六本木を「真面目に楽しく」上り詰める事もできたし、荒波を掻き分け過ごせた。飲めない私は、客席でめいっぱい、ない頭を働かせていた。そして、毎日信念をもって「お客様を王様にしてあげよう」と向き合っていた。真面目に下品な下ネタを使い、真面目に礼をつくし。そして、たくさんの「王様」を毎晩作り上げた。

これは、私の接客や営業でのスタイルだが、「出会って3分」私は、様々な言葉や表現を言い放つ。ものすごい勢いでしゃべりながら、ものすごく相手を観察する。私の放つ言葉のどれに、食いついてくるのか？私の放つ表現の何が好きなのか？どんなスタイルで接客されたのか？自分が様々な言葉を使うことで、相手が好きな言葉を選んで食いついてくれる。「出会って3分」これが私の商売の基本であり勝ちあがれた理由の一つである。

どんな土地でも相手でも「真面目に向き合う」「真面目に考える」おやまの仲間と一緒に過ごしてくれた時間が、そんな私を作ってくれた事を

私は身にしみて感じていた。そんな、夜の蝶(蛾)な暮らしも28歳で1度目の結婚、出産を迎えることで終りを告げる。育児の為に夜の世界を引退したが離婚。「歌えませ」「宴会大好きです」ぐらいしか、なんの取り柄も無い私を、助けてくれたのも元おやまの友人達である。IT関係の営業や、WEBディレクターの会社員として新しい礎を築く事を応援してくれた友人。現在は再婚した主人のお陰もあって、20代の頃には考えられなかった平和な家庭を築いて、長女と次女1歳8ヶ月と現在妊娠8ヶ月の子供まで授かっている。

私たちが老いた頃か子供たちが老いた頃の日本は、もしや「おぼすて山」の再来か「移民」を受け入れる事でしょうか国力を維持できない時代がやってくるかもしれないけれど、どんな時代や環境でも知恵と勇気をもって生き抜いていけるように、子供達にも、「人生の宝」になるような出会いと友人に恵まれる事を願ってやまない。

いろいろな、感謝を今更、照れくさく友人や先輩に伝えることはないけれど、卒業生の皆さんが閲覧するこの記事に投稿することで感謝の代わりとしたい。

ありがとう、おやま。

**公開討論会を實行！  
JCは仲間を募集します。**

**高橋 宏明**  
(平成2年山卒)



本年度、(社)銚子青年会議所の理事長を務めております、高橋宏明と申します。

私も、市立銚子高校の卒業生です。平成2年に劣等生ながら、なんとか卒業しております。

高校時代はラグビー部に所属し、勉強はほとんどしない生徒でした。

一年生の最初の間テストで、356人中356番!!になりました。中学時代はどんなに怠けても100番以下なんてなかったのに「おやまの人ってみんなすげえ！」と思ってしまう。それが今でも印象に残っています。それでもなんとか卒業し、大学浪人、専門学校(測量)を経て東京の測量会社へ就職しました。30才の時に銚子市新生町にて独立し、現在に至っております。

さて、このような私が今年理事長を務めております、(社)銚子青年会議所(=銚子JC)

の紹介をしたいと思えます。何をしている団体かといいますが、一言で言えば「まちづくり」です。実に46年の歴史があり、市内にOBの方も数多くいらつしやいます。現在メンバーは34名です。20才〜40才の男女にて構成され、「奉仕、修練、友情」を三信条として日々、銚子市の活性化を願う活動しております。よく商工会議所の青年部と間違えられますが、別団体です念のため。

最近の大きな事業は「銚子市長選挙の公開討論会」です。この事業は市長リコールのため、年当初には予定のない事業でした。社団法人格を有しているため、年当初に組まれないない事業、予算を執行することは大変難しい団体であります。「やる？やらない？」から始まって、時間もお金も無い中、素早い決断が必要でした。公開討論会は政治的中立な立場でないとする意味がありません。また青年会議所には経験もノウハウもありません。よって、「JCでやらないうで、だれがやるんだ！」がメンバー内の結論となりました。

昼は6名の立候補予定者まわり、夜は書類作りと会議を続け、当日までメンバーが一丸となつてJC漬の毎日を過ごしました。結果、銚子市文化会館には1100名の市民にご来場をいただき、また、

銚子テレビの協力により、同時中継も実現しました。反響も大きく、アンケートも650枚回収できました。時代背景を考えると、今回の公開討論会は成功だったと思います。

しかしまだ発展途中の事業であり、票を動かすような、そして少なくとも1万人以上の市民が投票の際、判断材料のひとつとして利用されるようにならないければ、「まちづくり事業」とは言えないのではないかと思います。「仕事を途中で切り上げてでも行きたいと思う公開討論会」のためには、市民の意識の向上や事業のPR等、課題はたくさんあります。今後も知恵をしぼりつつ、続けて行きたい事業だと考えております。

(社)銚子青年会議所ではメンバーを募集しています。20才〜40才の方なら誰でも入会できます。銚子を真剣に考え、変えていきましょう。来たられ！若人！

(銚子JC事務局) ☎0479-25-3115





クローズアップ

## 福娘は西高看護科出身！ プリプリほっぺの田杭佳純さん

「福娘になってからは毎日  
がとつても楽しいんです。い  
ろんな人と出会えたり、自分  
が広がったように感じていま  
す」と笑顔で話すのは、観音  
様の「福娘」として活躍中の  
田杭佳純（たぐい・かすみ）  
ちゃん。21才の彼女、実は西  
高看護科の卒業生なのです。

164センチの長身に小顔。  
おだんごヘアとプリプリの  
ホッペは「福娘」そのもの。  
「カスミちゃんが行くところ  
に福来たる」と言われ、毎週、  
まちおこしイベントに引ッ張  
りダコだ。

「福娘ミス観音コンテスト  
（平成20年4月）」へは、母・  
知恵子さんが「佳純の顔は福  
娘にピッタリだね」と言っ  
て応募した。今では、銚子市



民センターで開かれる「歌声  
の集い」のアシスタントとし  
ても活躍。ウシ年にちなみ牛  
の格好をして登場したことも  
あるノリのよさだ。銚子銀座  
通りの門前市ではイメーガー  
ルとして福を呼び、5月に行  
なわれた飯沼観音五重塔の落  
慶法要では、撮影会のモデル  
（写真）として美しい着物姿  
も披露した。

中学時代は美術部に所属。  
メッセージカードづくりの名  
人で、佳純ちゃんの作品は銚  
子市内のファンシーショップ  
でもお目にかかれる。

「西高時代の私のクラスは  
女子40人、男子1人。みんな  
とても仲がよかつたんです。  
文化祭では血圧測定をやりま  
した、体育祭も楽しかった」。

卒業後は老人ホームに就職。  
現在は水産工学研究所（神栖  
市）で魚群探知機研究のアシ  
スタントとして活躍している。  
深さ10メートルの水槽に、麻  
酔をかけた魚を入れ、魚種に  
適した探知機を開発する実験  
に夢中だとか。「ちよつとマ  
ニアックかな（笑）」。

2才になる2匹の愛犬は、  
大好きなキンキキッズにちな  
み「光一」と「剛」と名づけ  
た。「福娘」としてすつかり  
有名になった佳純ちゃんだが、  
「お見合いの話は一つも来ま  
せんね」とちよつぴり淋しそ  
う。同窓生の皆さん、誰かい  
い人いませんか？どうぞよろ  
しくね。

## 「がんばれ銚子ふるさと応援寄附」のお願い 皆さまの温かい「支援をお待ちしています。」

高校時代を過ごした銚子は、私にとって第二のふるさとです。この  
まちに魅かれ、市役所に就職して早8年。現在は銚子のまちづくりに  
日々奔走しています。「まち元氣なまちに…」「みんなが住みやすいま  
ちに…」など銚子を応援してくださる方々の声を生かし、実現したい  
施策はたくさんありますが、厳しい財政状況の中では難しい状況です。  
このため市では、ふるさと納税制度に対応した寄附制度を設けており  
ます。寄附金については、銚子のまちづくりに大切にに使わせていただ  
きますので、「協力のほうほう」をお願いいたします。

### ふるさと納税とは？

ふるさと納税は、自らがあ  
るさと思ふ市町村等に寄附  
を行ったとき、寄附金額の一  
定限度について個人住民税や  
所得税が控除される制度です。

### 寄附をするには？

- ① 電話またはFAX、メールにて、氏名・住所・電話番号をご連絡ください。
- ② 市から申出書を送付します。（申出書は、市ホームページからもダウンロードできます。）
- ③ 寄附の申し出（申出書の提出）を行います。
- ④ 市から専用振込用紙が送付されます。それを使用し、寄附金を振り込みます。  
※専用振込用紙の半券部分が受領書（領収書）となります。

### 寄附金はいくら使われるの？

⑤ 受領書（領収書）を添付の上、税務署などで確定申告を行います。（所得税の還付）  
※個人住民税については、寄附の翌年に、控除が反映されます。

- ① 元氣創造事業  
寄附金は次の事業に活用させていただきます。
- ② やさしいまちづくり事業  
地場産業・観光振興を中心とした地域活性化の推進
- ③ ひろく（ひろ）応援事業  
福祉や健康づくりのための環境整備
- ④ ひろく（ひろ）応援事業  
教育・スポーツ・文化・芸術活動等の充実  
※寄附をされる際は、寄附金をどの事業に充てるかを指定ください。

### 【問合せ】

〒288-8601 銚子市若宮町1-1  
銚子市役所 秘書政策課 企画調整班  
TEL 0479(24)8904 FAX 0479(25)4044  
E-mail ganbare@city.choshi.lg.jp  
※ 詳しくは、銚子市ホームページ内

「がんばれ銚子ふるさと応援サイト」  
<http://www.city.choshi.chiba.jp>をご覧ください。



林(平野)友見  
(平成9年山卒)

# 心のふるさと

## 西高卒業生応援歌

青柳憲司 (旧職員)

日本全国で市町村合併、高校再編成の波のなか銚子西高と銚子高の市立同士の合併も行われ新生銚子市立銚子高等学校が平成20年度スタートした。僅か32年足らずで校名が

私、まだ体育館もなく、校舎も生徒棟のみの西高、新形式もグラウンドの土手の上での挨拶であったが、今思えば大変懐かしく、今でも鮮明に覚えている。

なくなると思いきや、私も含め西高卒業生達だと思ふ。私も教員生活の大部分の27年間という永きにわたりお世話になった西高が母校のように思われる。開校2年目の昭和52年に赴任した

先生方も生徒達も自分達がこの学校を作るんだという思いがひしひしと感ぜられ、日々の時間が経つのが早く感じられた。学校行事一つにしても生徒達の手作り、夜遅くまで準備をして、萬屋のソバを

### プロフィール/あおやぎけんじ

大分県出身。初任で東総工業高校に6年務めた後、昭和52年、創立2年目の西高に転勤。以来27年間西高で教鞭を執り、陸上部顧問を務める。駅伝で2度の全国大会出場を果たした。その後銚子商業高校に転勤となり、今年3月定年退職した。



出前してもらい、もうひと踏ん張りといった具合に、また、生徒が楽しみにしている体育祭が前日に台風の直撃をうけ開催が危ぶまれたが、夕方雨が上がると体育委員がグラウンドの水抜きをはじめ、翌朝6時には100人以上の生徒がグラウンド整備を手伝ってくれ開会式の間に間に合ったという



ように、とにかく生徒達が自分達で元気で学校は楽しいと感じられるよう学校作りに取り組んだものだ。

部活動に於いても3回生の(故)鈴木弘光君が2年・3年と400mで県大会優勝、関東大会でも優勝、全国大会入賞の快挙、野球部の甲子園出場、弓道部の全国大会出場

### 柳家三之助さん

#### 来年3月、真打に。



嘶家、柳家三之助さん(平成4年山卒)から、編集部に葉書が届きましたので、ご紹介します。

「春から夏に向かって、一進一退の日々ですがいかがお過ごしでしょうか?突然ですが、わたくし来年の3月より、落語協合理事会のお認めを頂きまして

等々、西高の名前が地域はもちろんのこと県内・全国に知れ渡ることとなり、進学、就職に於いても目をみはるものがあった。その後も順調に、国公立、六大学への進学、就職、そして陸上部の全国高校駅伝大会(都大路)2年連続出場と実績を上げ、名実ともに文武両道の進学校として認められる様になった。

そんな西高も今は無きと感じる卒業生が多くいると聞かえてくるが、そんなことはありません。新銚子市立銚子高校として、校訓「和」のもと両校の伝統を引き継ぎ、地域に根ざし、地域から信頼され

真打に昇進させて頂くことになりました。

真打ってなんですか? どうなるんですか? ナニが始まるんですか? などの疑問を持たれるのはごく自然のことですが、うまくお答えするのは難しいです。何しろ、まだなつてませんし今までなつたこともないわけですから。しかしながら、諸先輩から教えを請うたことなどを総合してみますと、真打になるという事は自分の力だけではどうにもならず、結局はあなたさまみなさまに、何とかして一人前にして頂くことなのだということらしいのです。

る学校、健やかで個性豊かな人間作りの学校として、新しい伝統作りがスタートしました。市町村合併によりふるさとの名が無くなった人も大勢いると思いますが、ふるさとは残っています。ふるさとはいつでも自分を迎え入れてくれます。心癒してくれます。全国各地で活躍中の卒業生諸君、名は無くとも心のふるさととは生き続けます。母校を想う心はふるさとを想う心と同じです。今後の後輩達のますますの活躍を応援しましょう。卒業生諸君のこれまで以上のご活躍を祈念いたします。

ということ、これも何かのご縁です。なんとかなたさまに応援して頂きたいと思ひ、まずは第一報のご挨拶を申し上げます。こんな不況のさなかですから、100年に一度の真打と言われますように、精進いたします。いや、いろいろの意味で。2009年5月」

なお、三之助さんの銚子の後援会「あやま之助会」では、来年6月12日(予定)に銚子の青少年文化会館(大ホール)で、真打披露公演を企画しているそうです。三之助さんの師匠の柳家小三治さんも出演予定です。